

ともに楽しく 自分らしく



心のふれあいボランティア「ひびき」

高齢者介護施設において入居者の心に寄り添う傾聴活動
活動日:施設ごとに曜日を決めて

第7回目(7期)の傾聴講座(全10回)が6月5日~7月17日の毎週火曜日に西部地域福祉センターにおいて開講されました。

代表の吉田さん、講師の藤田妙子先生と助手の前田由美子さん、30名の受講した皆さん嬉々とした表情でわかりやすい内容に納得の様子。

藤田先生の傾聴の意義とは!! 相手の心に寄り添う、優しさ、思いやり、自分を律する強さ等、熱い心で話されました。

後半はロールプレイを体験し、認知症の方との付き合い方、動けない、しゃべれない人にどう対応するか。また、体験談で両親の介護と仕事や子育ての両立、実生活で学んだことを身体のぬくもりを感じながらの授業で「笑って泣ける」これ以上のものがあるでしょうかと感動、学ぶことの多い勉強会でした。

藤田先生の「今、ここを大切にしていけばいい」
出会いを実生活で役立てて欲しいと思います。



取材者:平出・塩原



井野西ボランティアグループ

井野西区・近隣ひとり暮らしの高齢者への配食サービス
活動日:第4月曜日、シルバーの集い(年2回)他

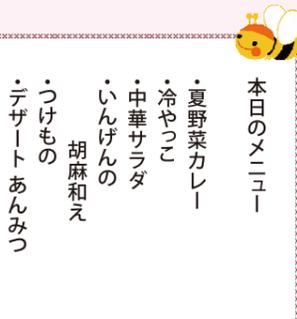
<参加者の声>

今まで家族のために長い間食事を作ってきました。

今日は心のこもった手作りの美味しいお料理をいただき笑顔で皆様とお話をすることができ幸福です。感謝です。



70歳以上の方とお食事会



- 本日のメニュー
- ・夏野菜カレー
 - ・冷やっこ
 - ・中華サラダ
 - ・いんげんの胡麻和え
 - ・つけもの
 - ・デザート あんみつ

男性の方は……

なかなかこういう機会がないので思いきって来てみました。

第一歩です!
とても楽しく嬉しい一日でした。



取材者:岩田・内田

ボランティア始めよう!



佐倉市の防災を考える会

地震に備えて自助、共助、減災の啓発活動
活動日:原則奇数月、第2土曜日(ミレニアムセンター防災室)
13:30~16:00 防災講座、ロープワーク他
防災訓練など要請に応じて随時



三角巾の作り方を指導

日常生活の中では、使わないかも知れないことが、知っているか、知らないかでは、いざという時に対処できるか、改めてこの講座をとおして学びました。皆さんも是非参加してみませんか!

自らの命は自らが守る!

いつくるかも知れない地震や水害などから身を守るにはと、ロープの結び方、三角巾の使い方を指導されています。

それはまるでマジックショーでも見ている様な手さばきで私達に教えて下さいました。



ロープワークをしているところ

取材者:木佐木・斎藤

個人ボランティア 稲田ひとみさん

7月24日社会福祉法人「愛光」通所施設を訪問し茶道クラブの活動を見学しました。参加された皆さんの笑顔や会話が印象的でした。

和服に着替えての指導は本格的で、掛け軸や茶花が飾られ、障がいの度合いにより手を添え声をかけ笑顔を決やせずお手前の指導をされていました。お手伝いの田村裕子さんと共に運営しています。



お茶のお稽古

全盲の青年が掛け軸に飾るために持参される季節を折りこんだ折り紙には感動しました。利用者さんの自己紹介は嬉々としており「お茶の会」を楽しんでいると感じました。

他施設での生け花指導、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問しての傾聴も行い、ボランティア活動は共に楽しみながら継続することが大切と心がけているそうで心根の優しさやバイタリティーを感じました。

なお、取材に協力された「愛光」さんよりボランティアは常時受け付けており連絡をお待ちしておりますとのことでした。



愛光茶道サークル「おひさま」

取材者:友崎

